

【重要】

Write-N-Cite提供終了のお知らせ

2024年9月

株式会社サンメディア e-Portカンパニー
<https://www.sunmedia.co.jp/>
e-port@sunmedia.co.jp

参考文献リスト作成のためのWord専用アドインとして提供されていたWrite-N-Cite (WnC)は2025年4月に提供を終了します。
2025年4月までにRefWorks Citation Manager (RCM) へのアップグレードをお願いいたします。



Write-N-Citeとは？

ご自身にご利用のアドインがWrite-N-Citeか不明な場合はこちらをご確認ください



チェックポイント

- ・「RefWorks」タブ
- ・リボンに「引用の挿入」などの操作メニュー



RefWorks Citation Managerとの違い

文中引用・参考文献リストを挿入する基本的な機能はWrite-N-Citeと同じです。
RefWorks Citation Managerでは、さらにユーザーフレンドリーになったインターフェイスをご利用いただけます。
また、RefWorks Citation Managerは自動的にアップデートされるのでユーザーは常に最新の状態でご利用いただけます。

WnCをご利用のユーザー各自で操作をお願いいたします。RefWorksによる一斉アップグレード等はいりませんのでご注意ください。

手順

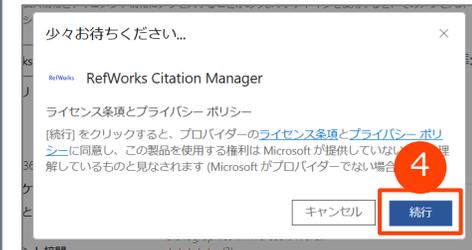
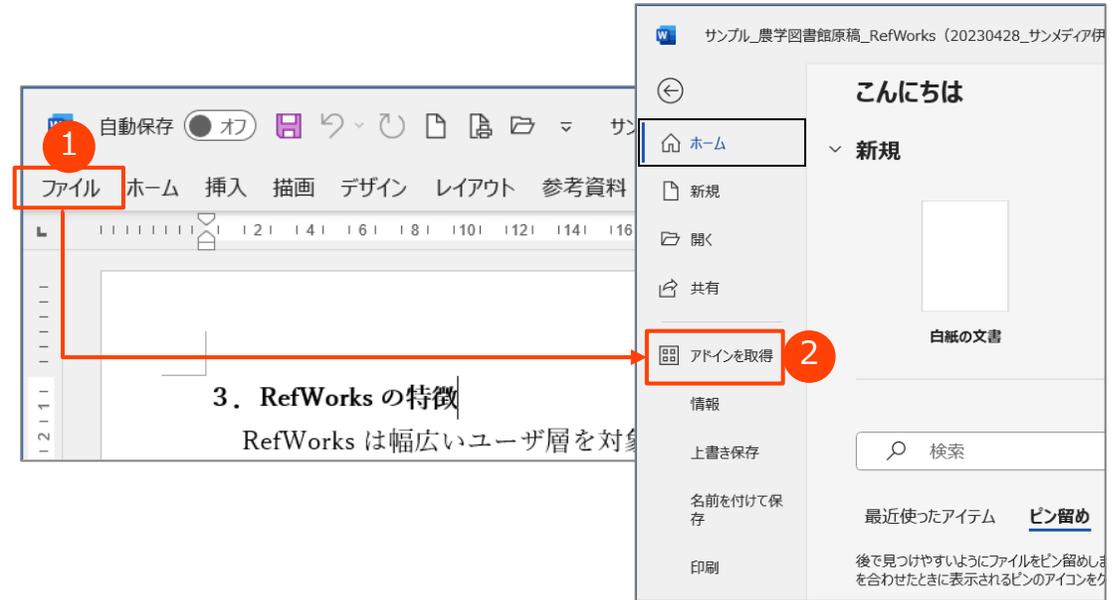
1. WnCを使用して作成したWordドキュメントを開き、コピーを保存しておきます。
2. RCMにログインし、自動プロセスに従ってアップグレードを完了します。※RCMのインストール・ログインの方法については p.3-4 をご参照ください。
3. WnCを使用して作成されたすべてのWordドキュメントに対してこの手順を繰り返します。
4. WnCをアンインストールします。

注意事項※必ずご一読ください

- アップグレード実行前にドキュメントのコピーを保存しておく
- WnCを使用して作成したドキュメントごとにアップグレードを行う
- Word OnlineではWnCからRCMへの移行はできない
- 表や図の引用は移行プロセスでは更新できない
- WnCからRCMへの移行プロセスを開始する前にドキュメントの「変更履歴」を無効にする
- ドキュメントをWnCからRCMにアップグレードすると、WnCを使用して編集できなくなる
- ドキュメントを複数のユーザーが編集する場合は、すべてのユーザーがRCMにアクセスできる必要がある

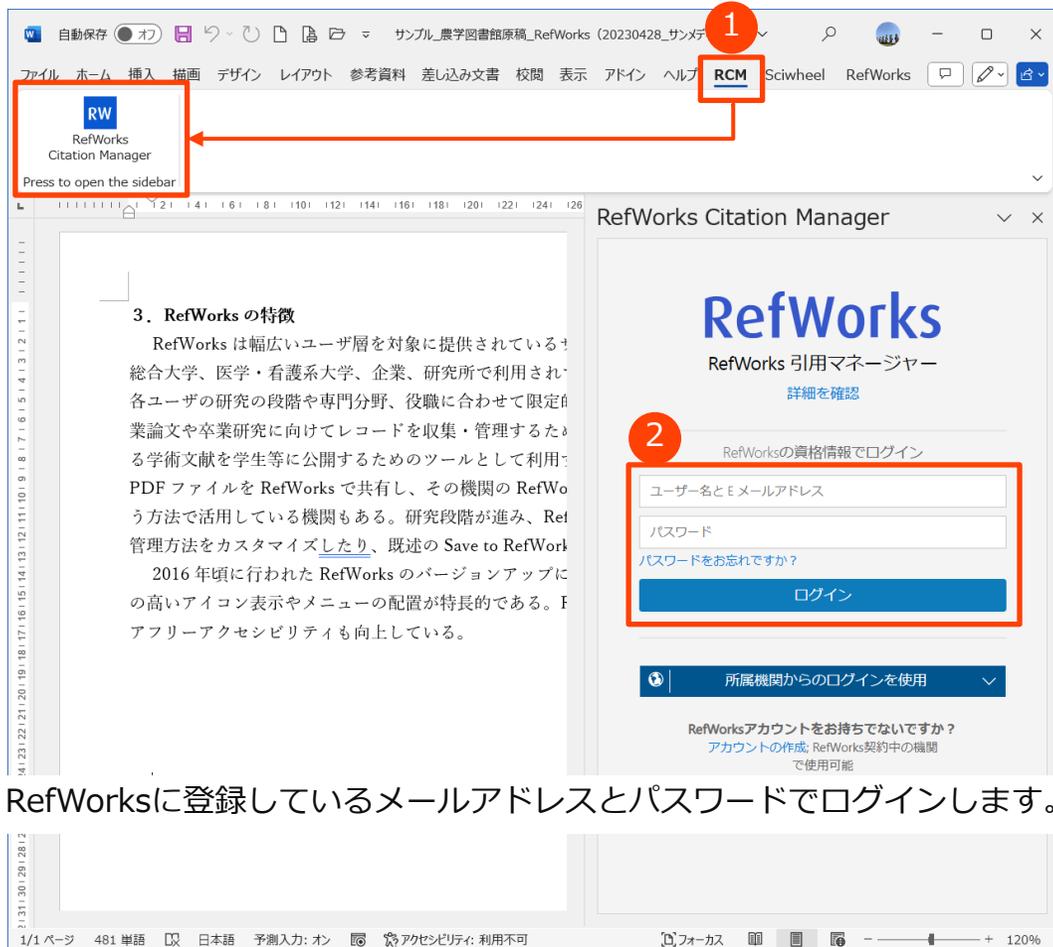
RefWorks Citation Manager (RCM) インストール手順

1. Wordファイルを開き、[ファイル] > [アドインを取得]を選択します。
2. Officeアドインのストアで「RefWorks」と検索し、**RefWorks Citation Manager**を選択します。
3. [追加]をクリックします。
4. 同意確認画面が表示されたら[続行]をクリックします。



RefWorks Citation Manager (RCM) ログイン手順

1. Wordファイルを開き、[RCM] タブ を選択し、リボンに表示されるRCMボタンをクリックします。RCMのサイドバーが画面右側に開きます。



2. RefWorksに登録しているメールアドレスとパスワードでログインします。

使い方の詳細はユーザーガイドをご確認ください。

<https://www.sunmedia.co.jp/sunmedia2/wp-content/uploads/files/new-refworks-userguide.pdf>

ご所属機関でMicrosoft Office ストアへのアクセスをブロックしており、アドインの追加を許可しておらずRCMを使用できない場合は、管理者様によってRCM追加の有効化をする必要がございます。
詳細については次の Microsoft articles をご参照ください。

Office 365ユーザー向け：

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/admin/manage/manage-deployment-of-add-ins?view=o365-worldwide>

Office 365以外のユーザー向け：

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/office/dev/add-ins/publish/publish-task-pane-and-content-add-ins-to-an-add-in-catalog>

また、RefWorksでは、Googleドキュメント用のRCM「RCM for Google Docs」の提供もしております。

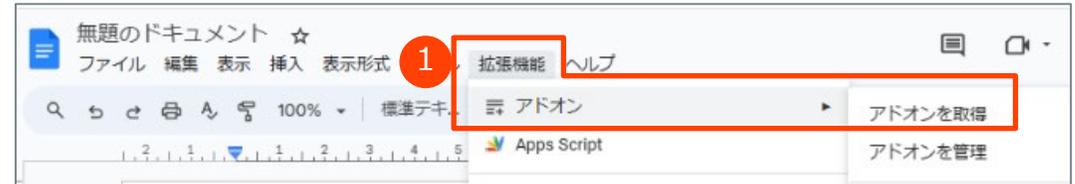
Wordドキュメント用のRCMの使用が難しい場合は、「RCM for Google Docs」のご利用をご検討いただければ幸いです。

※WordドキュメントからGoogleドキュメントに移行するためのアップグレードオプションは提供されておられませんのでご注意ください。

「RCM for Google Docs」のインストール・ログインの方法については、p.6-7をご参照ください。

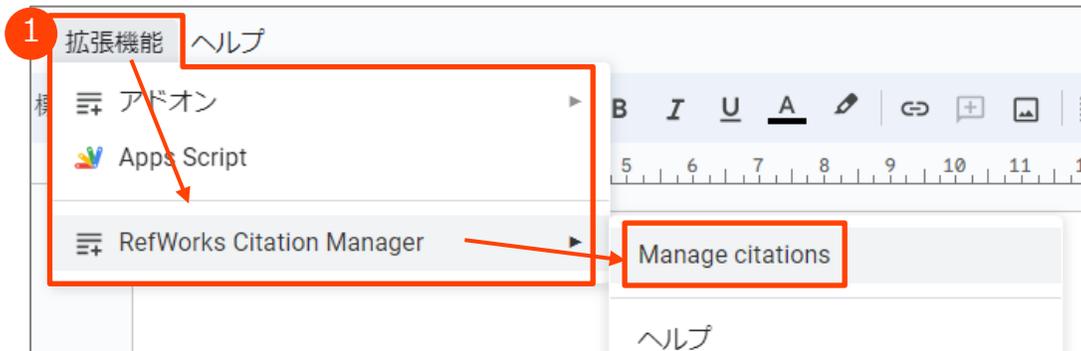
RCM for Google Docs インストール手順

1. Googleドキュメントを開き、**[拡張機能] > [アドオン] > [アドオンを取得]**を選択します。
2. Google Workspace Marketで検索し、**RefWorks Citation Manager**を選択します。
3. **[インストール]**をクリックします。
4. Googleアカウントにサインインし、アドオンを追加するGoogleアカウントを選択します。
アカウントアクセスの条件を確認して許可します。
5. Googleインストール確認メッセージ画面で**[完了]**を選択します。

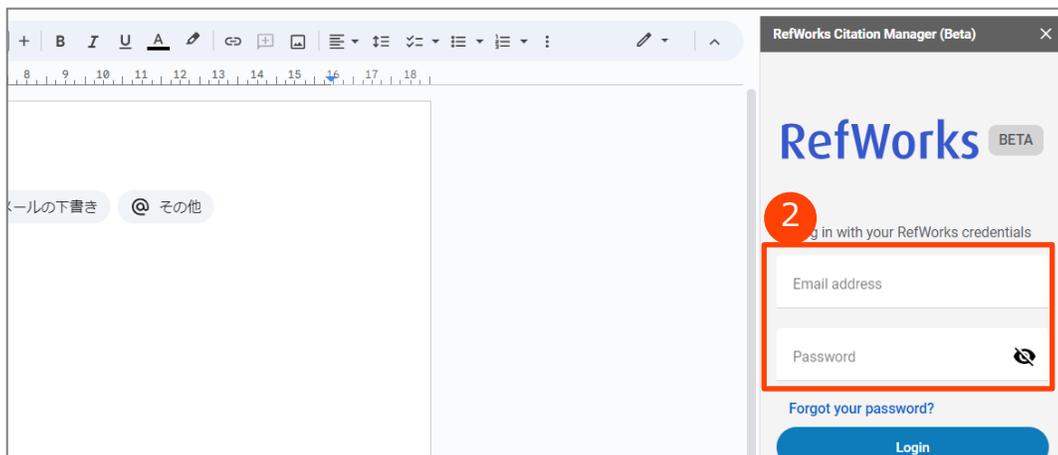


RCM for Google Docs ログイン手順

1. Googleドキュメントを開き、**[拡張機能]** > **[RefWorks Citation Manager]** > **[Manage citations]** を選択します。RCMのサイドバーが右側に開きます。



2. RefWorksに登録しているメールアドレスとパスワードでログインします。



使い方の詳細はユーザーガイドをご確認ください。

<https://www.sunmedia.co.jp/sunmedia2/wp-content/uploads/files/new-refworks-userguide.pdf>

《旧バージョンをご利用のユーザーへご案内》

2024年4月にRCM for Google Docsの最新版が提供されました。

ProQuest RefWorks（最新版リリース前のアドオン）を使用して作成された文中引用や参考文献リストを含むGoogleドキュメントは、そのまま最新版のRCM for Google Docsで編集を続けることができます。

GoogleドキュメントでRCMを開くと自動的にアップデートが実行されます。RCMを使用して編集を続けると、ProQuest RefWorksの使用に戻ることができません。

アップグレード作業にエラーが生じた場合はお気軽に弊社までお問い合わせください。

株式会社サンメディア e-Portカンパニー
<https://www.sunmedia.co.jp/>
e-port@sunmedia.co.jp

スムーズなお問い合わせ対応のため、ユーザー情報およびご利用環境等の情報をお知らせください。

- ご所属機関（RefWorksご契約機関）名
- ご所属部署名
- お名前
- メールアドレス
- ご利用のPCのOS
- Wordの場合：バージョン、ビルド番号
- Googleドキュメントの場合：Google Chromeのバージョン
- どのようなエラーが生じているか ★可能な限り、スクリーンショットの添付をお願いいたします。